

年 月 日

寝屋川市長 様

提出者
発生者
住所
氏名

発生工事元請業者
住所
氏名

建設汚泥の処理に関する計画書

寝屋川市建設汚泥の自ら利用に関する指導指針第6条第4号及び第7条第1号に基づき、別紙のとおり提出します。

建設汚泥の処理に関する計画書 別紙

協議結果通知日		年 月 日		
建設汚泥発生工事	工事名		元請業者	
	管理責任者		担当者	
	工事場所		電話番号	
	建設汚泥再生処理業者			
工事概要	建設汚泥の発生工種：		建設汚泥の処理方法：	
	総発生量	m ³ (m ³ /日)	工期	年 月 日～ 年 月 日
			発生期間	年 月 日～ 年 月 日
掘削地盤の履歴	工事前の土地利用：			
	地盤改良の有無： 無 / 有 (改良工法：)			
	その他特筆すべき事項：			
建設汚泥の性状	泥水状・泥土状・自硬性 (短期間で自然硬化するもの)			
掘削土の性状	土質名： 別紙 のとおり (※地質柱状図等を添付すること)			
作泥材	材料名：	材料名：		
	添加量：	添加量：		
掘削時の混入物	混入物の有無： 無 / 有 (混入物の内容：)			
処理後物の安全確認	処理後物の分析頻度 回/	※土壤汚染対策法施行規則別表第4に掲げる項目に係る溶出量及び別表第5に掲げる項目に係る含有量について分析すること。 ※工事仕様書等で規定された要求品質を満たすこと。 ※分析結果が基準値を超過した場合は、利用せず、産業廃棄物として適正に処分すること。		
処理後物の目標品質	第 種処理土 (コーン指数 kN/m ²)	※搬出前に建設汚泥処理土利用技術基準に規定する品質判定試験を行い、品質を確認すること。		
利用工事に関する事項	工事名	工事場所		
備考 1 この計画書は2部提出すること。 2 資料を添付すること。 3 工事完了後、処理実績等を報告すること。			受付印	